安全データシート

作成日　1998年11月26日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Ethylene glycol monomethyl ether for amino acid analysis

１．化学品及び会社情報

製品番号　：115118
製　品　名　：Ethylene glycol monomethyl ether for amino acid analysis
製品和名　：エチレングリコールモノメチルエーテル アミノ酸分析用
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1−8−1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類
物理化学的危険性
引火性液体　：　区分3
健康に対する有害性
急性毒性（経口）　：　区分4
急性毒性（経皮）　：　区分4
急性毒性（吸入）　：　区分4
生殖毒性　：　区分1B

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報
H226　引火性液体および蒸気
H302+H312+H332　飲み込んだり皮膚に接触したり吸入すると有害
H360　生殖能または胎児に悪影響のおそれ

注意書き
P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P302+P352　皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
P308+P313　ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受けること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
エチレングリコールモノメチルエーテル	99.5%	$CH_3OCH_2CH_2OH$	(2)-405	公表	109-86-4	203-713-7

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
衣類をゆるめ気道を確保する。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
大量の水を与える。
活性炭、10%懸濁液を服用させる。
直ちに医師の診察を受ける。
緩下剤を与える。

５．火災時の措置

消火剤：
水，炭酸ガス，泡，粉末

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
窒息消火する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
蒸気を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。
室内で漏洩した場合には換気をよくする。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
静電気対策を行い、作業衣・作業靴は導電性のものを用いる。
取り扱う場所は火気厳禁とし、通風換気を充分に行う。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
15℃以下で保管する。
乾燥状態で保管する。
点火源を避けて保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

許容濃度等：　5.0ppm　16.0mg/m³
（出典）：ドイツ MAK値

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

保護具：
その他の保護具：
導電性の作業靴を使用する。

その他：
静電気対策を行い、作業衣、作業靴は導電性のものを用いる。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	液体
色	：	無色
臭　　い	：	エーテル臭
密　　度	：	0.964
粘 性 率	：	1.7 mPa*s
蒸 気 圧	：	10 hPa
融　　点	：	-85℃
沸　　点	：	125℃
引 火 点	：	39℃
自然発火点	：	325℃
爆発限界	：	下限　2.5%(V) 上限　20.0%(V)
溶 解 性	：	水に溶ける。

１０．安定性及び反応性

反応性：
熱により発生する蒸気またはガスは、空気と混合し爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性：
反応するおそれ:
酸化剤
反応するおそれ:
アルミニウム

１１．有害性情報

急性毒性：
LD50(oral/rat)　：　2370.0mg/Kg
LD50(dermal/rabbit)　：　1280.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合：
眼や皮膚をわずかに刺激する。
皮膚から吸収されるおそれがある。

吸入した場合：
大量の場合、中枢神経障害のおそれがある。

吸収された場合：
肝、腎臓障害をおこすおそれがある。

飲み込んだ場合：

大量の場合、中枢神経障害のおそれがある。

その他の有害性：
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための充分な知見はない。

１２．環境影響情報

水生生物に有毒。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国連番号　：1188
品名　　：ETHYLENE GLYCOL MONOMETHYL ETHER
クラス　：3/III

国内規制：
消防法：第四類 第二石油類　 Ⅲ　 水溶性

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第四類 第二石油類　 Ⅲ　 水溶性

エチレングリコールモノメチルエーテル
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第1種指定化学物質　 政令番号：58
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：(旧)第2種監視化学物質
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質
労働安全衛生法有機則：第2種有機溶剤等

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい